

令和5年度第1回舞鶴市文化事業企画懇話会 会議録

日時：令和5年7月4日（火）19：00～20：15

場所：総合文化会館 研修室1

出席：立道委員、仲野委員、中野委員、福本委員、前田委員、森下委員
（事務局）福田部長、三方室長、奥本館長、後係長、佐藤
（欠席）鳥山委員

会議内容：

1. 開会あいさつ（市民文化環境部長）
2. 委員および事務局の自己紹介
3. 会長及び副会長の選出
会長：福本委員（委員推薦）
副会長：前田委員（委員推薦）
4. 議題：
（1）令和4年度の事業実績報告について

【委員からの主な意見】

[④文化の見本市]

- ・とても良い事業だった。今後も子ども達に提供できる事業を継続していきたい。

[⑦市民オペラ]

- ・ワークショップも実施した。人数等追記して欲しい。
- ・コロナ禍であったが、無事に開催出来て良かった。
- ・小学1年生～70代の方まで参加いただき、R5年度第九合唱団にも繋がっている。

[⑪みんなの打楽器コンサート]

- ・アクティビティとコンサートに参加し、プロの表現を間近で見られて感動した。施設利用者もとても楽しんでおり、良い機会となった。

[⑮アート・プログラム・デリバリー]

- ・ぜひ高校でも利用したい。幼稚園や保育園に行くのも良い。
- ・筆を使ったちょっと面白い授業を実施した。寄せ書き作り等。
- ・初めは1年生だけの希望であったが、最近は全学年から希望が来るようになった。継続して実施することが大切だと感じる。

- ・ 中学、高校の音楽教員に向けた研修を実施しているが、それを活かした少し発展的な授業を高校では実施すると良いのではないかな。

[⑩アート・スタート]

- ・ 3カ月の赤ちゃんから参加している。初めて聞く生の音がとても重要。
- ・ アート・スタート（乳幼児）から小中学生へと繋がりを持たせる取り組みが必要。

[その他]

- ・ コロナが落ち着いてきたが、来場者の回復見込みはどうか。
⇒（事務局）R5は回復を見込んでいる。R4は回復しなかった。
- ・ アーティストと企画、運営を担う人等違う分野の人と繋がりを持つことが大切。
- ・ コロナが第5類に移行したが、今後も手を緩めず文化事業を実施していく。
- ・ 繋がりを中心に「文化」があることで、心の豊かさが生まれる。

(2) 令和5年度の事業計画について

【委員からの主な意見】

[②N響公演]

- ・ 入場者数が多い。他の事業でもこのくらいの入場者数が見込めると良い。
- ・ 受付をされていて、入場者の年齢層が高いと感じた。（他の事業でも同様）
- ・ 会館があつてこそ出来る公演である。
- ・ 中学生も大変楽しみにしていた。
- ・ 素晴らしかった。クラシックに興味のない人でも、興味を持てた。

[③舞鶴市展]

- ・ 文化協会から始まったものであると初めて知った。関わる事が出来て良かった。
- ・ 継続出来れば定着出来るのではないかなと思う。
- ・ U-22の出品が少なかったなので、来年度は増やせるよう呼びかけていきたい。

[⑨文化の見本市]

- ・ 団体として参加予定だが、サークル自体の人手不足が深刻。
- ・ 子ども達に体験してもらえようものを考えたい。

[⑮ロビーコンサート]

- ・ 平日の昼間に開催されており、なかなか見に行けない。オンライン等で配信出来れば休み時間に見れる人が増えるのでは。

[その他]

- ・ クラシックが多いように感じる。

- ・ 普段会館に足を運ぶ機会は少ないが、子どもの頃演劇を見に来て、当時はミュージカルに憧れていた記憶がある。子ども達がたくさん体験できるような催しを開催して欲しい。
- ・ 興味のないものでも、本物をみると心に残る。
- ・ 舞鶴で開催されるから行ける、子どもを連れて行けるような催しを開催して欲しい。
- ・ 現代アートの若手作家の展示等をしてみたい。
- ・ 絵本作家の井上奈奈さんと手を組んで新たな企画をしてはどうか。
- ・ SNSの活用が必須。
- ・ 会館の職員の減少、高齢化を危惧している。様々な補助等を活用した催しを呼んでくるノウハウを受け継ぎ、利用者への気配り、気遣いが出来る人材を早急に育てる必要がある。他県で全てを外注している会館があったが、非常に不便だった。音響・照明のボランティアスタッフ講座を開催し、市民が全てを担っている館もある。(引き揚げの語り部講座のように、若い世代に引き継ぐ工夫を。)

(3) 令和6年度の事業について

■ 事業予定 (事務局より)

- 宝くじ文化公演 (城陽市と連携して申請予定)
- 松竹特別歌舞伎 (中村獅童) 未定
- おんかつ (地域創造) 未定
- キーウ・クラシック・バレエ (くるみ割り人形/12月) 未定

【委員からの主な意見】

- ・ 「熱帯JAZZ楽団」舞鶴でJAZZをしている人と一緒に出来たら面白いのではないかな。
- ・ 「森麻季」(ソプラノ歌手) ・ 「清塚信也」(ピアノ)
- ・ TSUKEMEN (W ヴァイオリン&ピアノ) ・ 機関車トーマス
- ・ 劇団四季 (ユタと不思議な仲間たち 等) ・ お笑い

(4) その他

■ 事務局より

- ・ 本日いただいた意見を参考に今後の事業を進めていく。
- ・ 日頃文化に触れる機会が少ない方を巻き込むにはどうすれば良いか、今後またご意見をいただきたい。
- ・ 次回の懇話会については今後日程調整をする。(9月頃を予定)